## 授業科目 人間発達学

【担当教員名】	対象学年	2	対象学科	理学
山田好秋・大瀧祥子	開講時期	後期	必修·選択	必修
	単位数	1	時間数	30

## 〈概要〉

作業療法学科1年生、理学療法学科2年生を対象とし、人間が発達する存在であるとの観点から人間を理解することを目標とする。 講義を主体とするが、後半にはグループ毎にテーマを設定し、互いに講義・評価する。

## <学習目標>

- 1. 人間の発達を生物学的に理解できる
- 2. 人間の発達を社会学的に理解できる
- 3. 人間の発達を心理学的に理解できる

【使用図書】

教科書

参考書

<書名>

人間発達学

回数	授業計画又は学習の主題	SBO 番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1~2	人間発達学総論 人間発達学の研究方法・発達の一般原理	-	講義 つ
3	身体発達 体重・身長・骨と歯		講義
4	運動機能の発達 粗大運動・微細運動・個人差		講義
5~6	認知機能の発達 感覚・味覚・嗅覚・触覚・視覚・聴覚・パターン認知・記憶・言語		講義
7	情緒と社会性の発達 大脳機能・情緒とは・家族としつけ・学校と社会性		講義
8	パーソナリティの発達 乳児期・幼児期・学童期		講義
9	青年期 ホルモン・体格・第二次性徴・両親異性との関係		講義
	成人期 身体・知能・情緒・家族生活		講義
11	老年期 老年期とは・老年期の精神的変化・老年期の身体的変化		講義
12-	グループ討議		グループ討議
14			

その他の資料		
【評価方法】	【履修上の留意点】	

<著者名>

上田礼子

<発行所>

医歯薬出版

<発行年・価格・その他>

2950円